

泉美術館 特別展「広島 memory」関連イベントのご案内

近藤紘子さんによるトークイベント 「人から人へ」～心の中に平和を～

近藤 紘子 / 聞き手：渡部 朋子

皆さんは、谷本清牧師をご存知でしょうか？

1946年5月、米国のジャーナリスト ジョン・ハーシーが被爆体験者たちにインタビューをした中に、広島流川教会の谷本牧師がいました。同年8月31日、「ニューヨーカー」誌は全紙面を割いてジョン・ハーシーのレポートを掲載し、ヒロシマの惨状を報告。近藤紘子さんも0歳児の男子として登場します(後日、ハーシー氏からお詫び)。世界に大反響を呼んだ「ヒロシマ」はその後、谷本牧師によって日本語訳も刊行されました。そうしたつながりから、牧師はアメリカでの講演に度々招かれ、広島惨状と平和を訴えるとともに、原爆孤児の「精神養子」運動や被爆によるケロイドに苦しむ女性の治療を行う「原爆乙女」活動など、生涯をかけて平和活動を行っていかれました。

本トークイベントは、その活動を間近で見てきた娘の近藤紘子さんから、ジョン・ハーシーと谷本牧師の国を超えた平和活動のことや、「大地」のノーベル賞作家パール・バックとの思い出やエノラ・ゲイの副操縦士キャプテン・ルイスとの出会いなど、ご自身の平和への思いをお話しいたします。

未来を担う皆さんに、ぜひご参加いただきたいプログラムです。



近藤 紘子(こんどう こうこ)

1944年(昭和19年)11月、広島流川教会牧師の谷本清・チサ夫妻の長女として生まれる。牧師の娘であったため、幼少期から、傷ついた女性や子供に接する機会が多かったという。

生後8ヶ月の時に、爆心地から約1.1キロ地点で被爆するも奇跡的に助かり、1963年に東京の桜美林高校卒業。

その後、アメリカに留学して、1966年にセンチナリー短大を、1969年にアメリカン大学を卒業。

父・谷本清の平和への思いを引き継ぎ、日本で行き場を失った子供を海外に養子として紹介する「国際養子縁組」や、世界の子供たちとともに平和を訴える「財団法人チルドレン・アズ・ザ・ピースメーカーズ」の国際関係相談役を務めるなど、国内外で様々な活動を行っている。

著書「ヒロシマ、60年の記憶」(2005年徳間書店)



渡部 朋子(わたなべ ともこ) 特定非営利活動法人ANT-Hiroshima理事長

1953年広島市生まれ。

1989年にANT-Hiroshimaを設立して以来、広島から平和を伝えつづけるとともに、アフガニスタンの難民支援やパキスタンの地震復興支援などにも力を注いでいる。また、広島市民や子どもたち、広島を訪れる海外の研修生などを対象として国際理解や平和教育を実践し、独自の平和構築活動を行ってきた。

元広島市教育委員会委員(平成24年10月3日任期満了)、公益財団法人広島平和文化センター理事ほか。

2022年、平和活動に貢献した人に贈られる「谷本清平和賞」受賞。

第1部

14:00～15:30

近藤紘子さんによるトークイベント
「人から人へ」～心の中に平和を～

第2部

15:30～16:00

「ひろしま音読の会」による
原民喜の『夏の花』他

日時：2023年8月19日(土)

会場：泉美術館 特別会場

対象：高校生・大学生・一般

定員：100名(ご予約順・参加無料)

ご予約・お問合せ

クリックファーム有限会社 松浦まで

お電話【082-222-9054】か、FAX【082-222-9059】

もしくはE-mail【info@clickfarm.co.jp】にて、お申し込みください。

泉美術館特別展

広島 memory

2023年6月17日(土)～8月27日(日) 11時～17時(入館は16時30分まで)

【休館日】月曜日(祝日7月17日は開館)

入館料：一般 300円/学生(高校・大学生)100円/中学生以下無料

公益財団法人

泉美術館

〒733-0833

広島市西区商工センター2-3-1 エクセル本店5階

TEL 082-276-2600 FAX 082-276-2612

<https://www.izumi-museum.jp/>

